

Spy School of Lily Flowers

百合華の

スパイハイ学校

入学したら快樂拷問に耐える訓練ばかりなんですが!?

漫画 **ピザ萬**

原作 **田中まさみ**

第

6

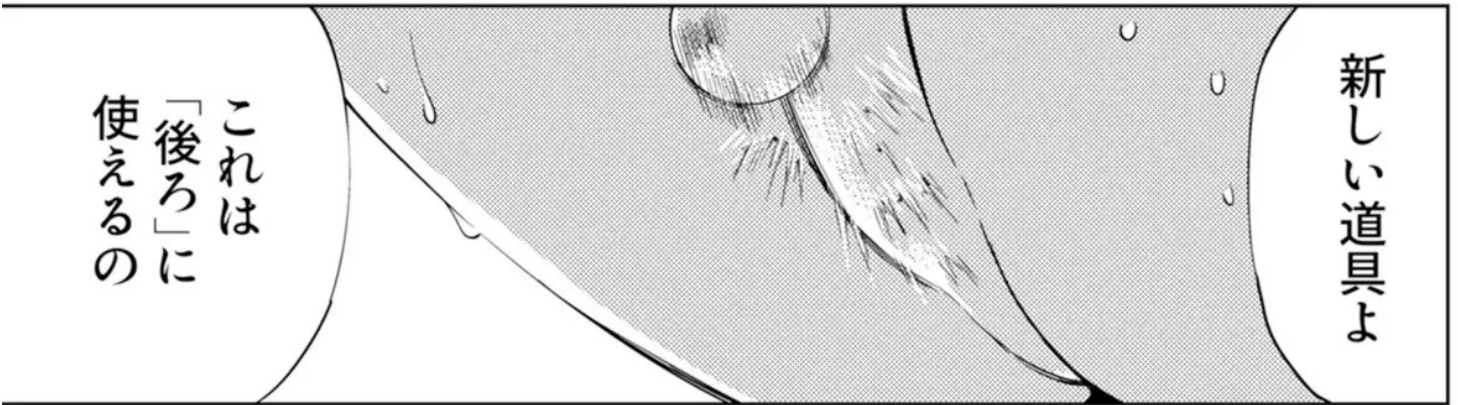
話





これは…

何…!?

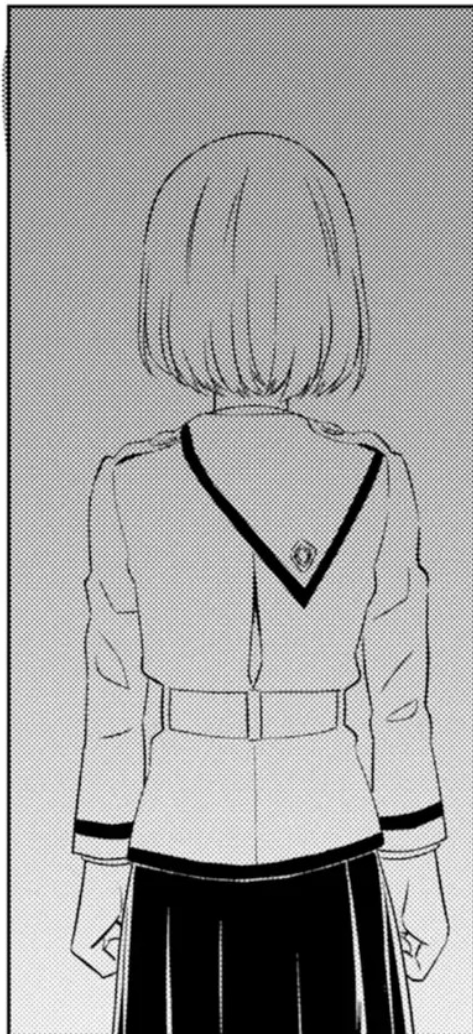


新しい道具よ

これは
「後ろ」に
使えるの



貴女は私のものになるのよ

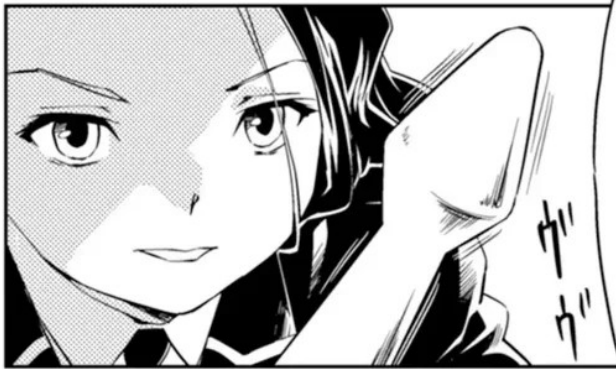


セシリア



持てる技術の
限りを尽くして

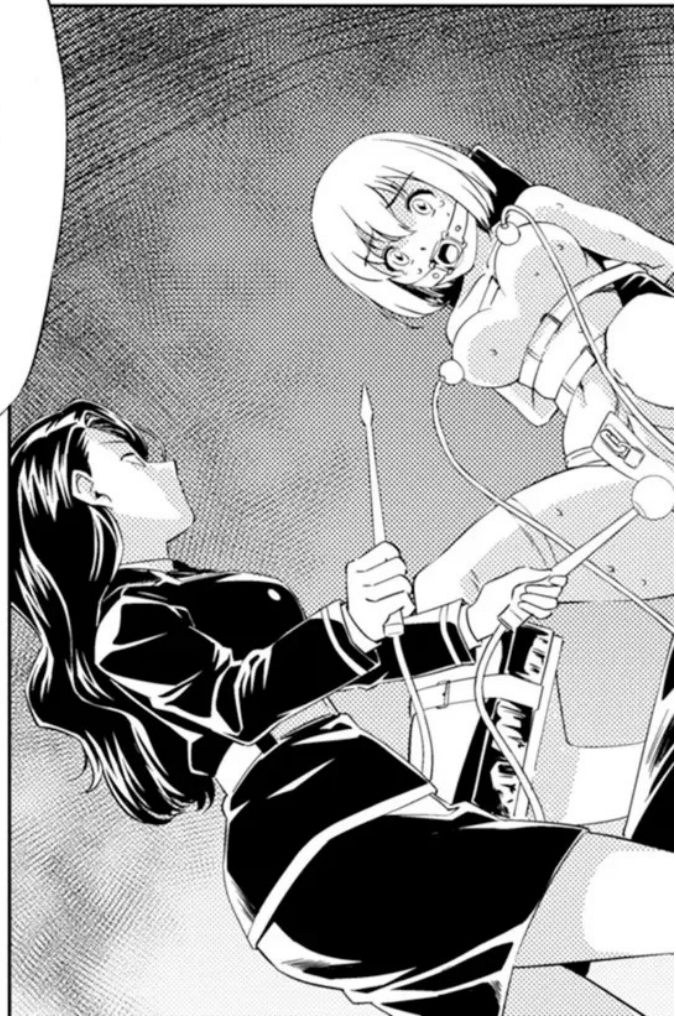
必ず
落として見せる



さて…
どこから…



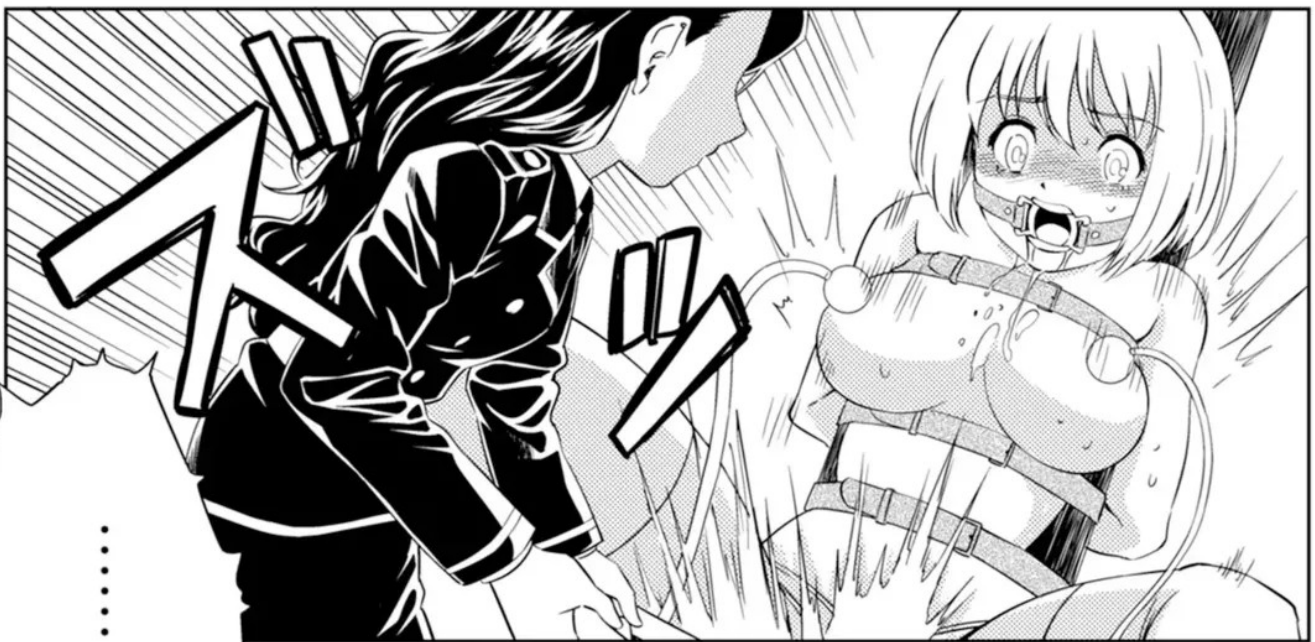
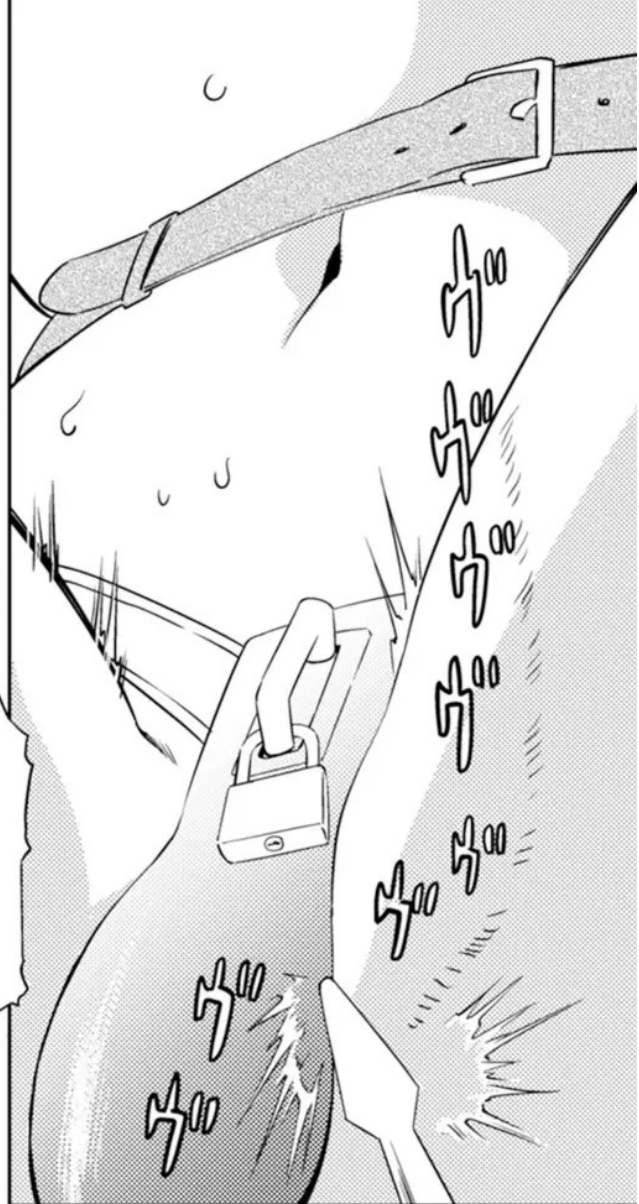
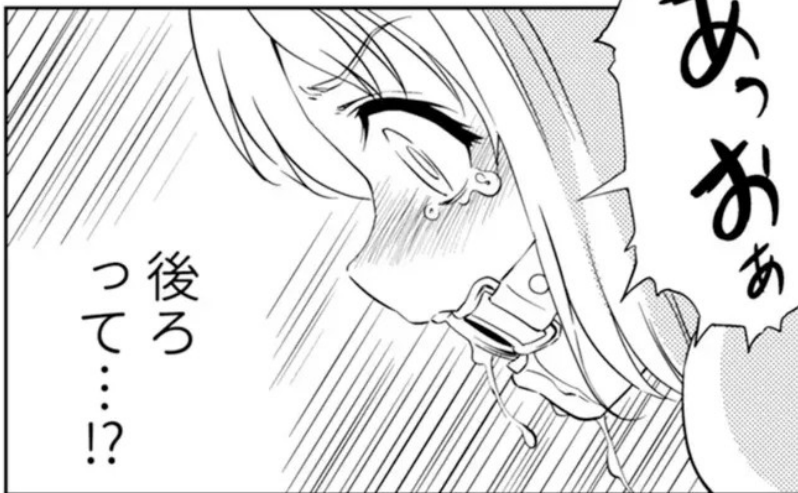
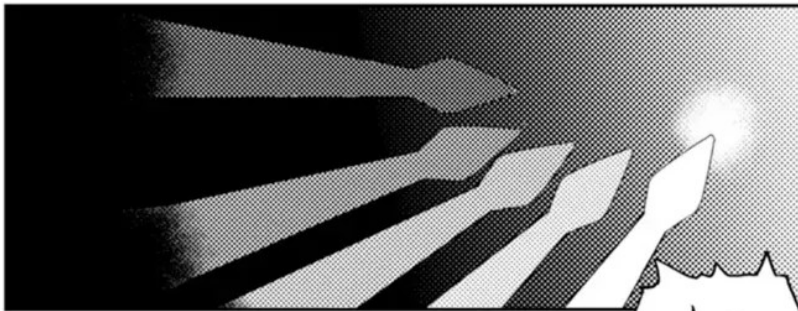
ここかな？





それとも
……ここ？

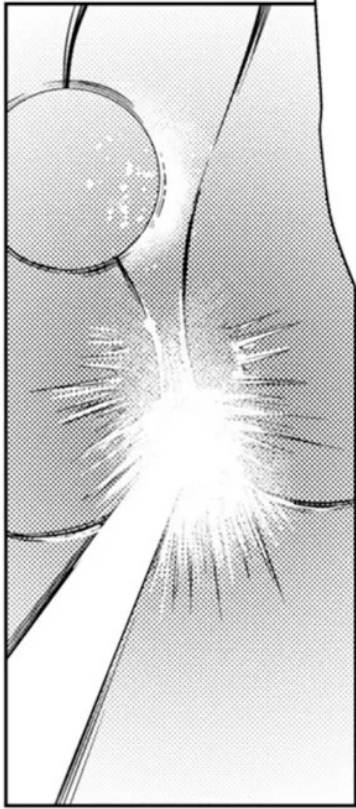






やめ……

そんな…!!



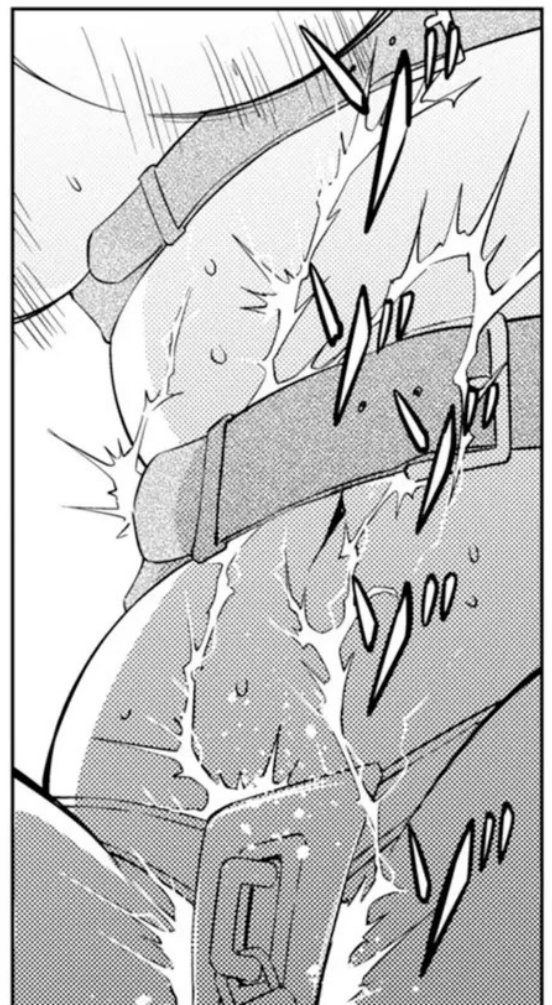
拒めない
でしよう？



んっほあ

あああ



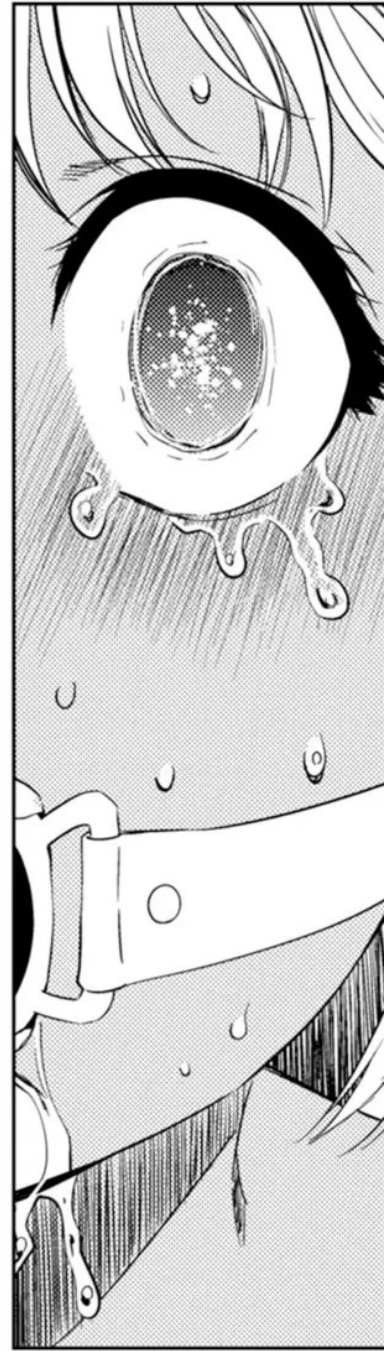


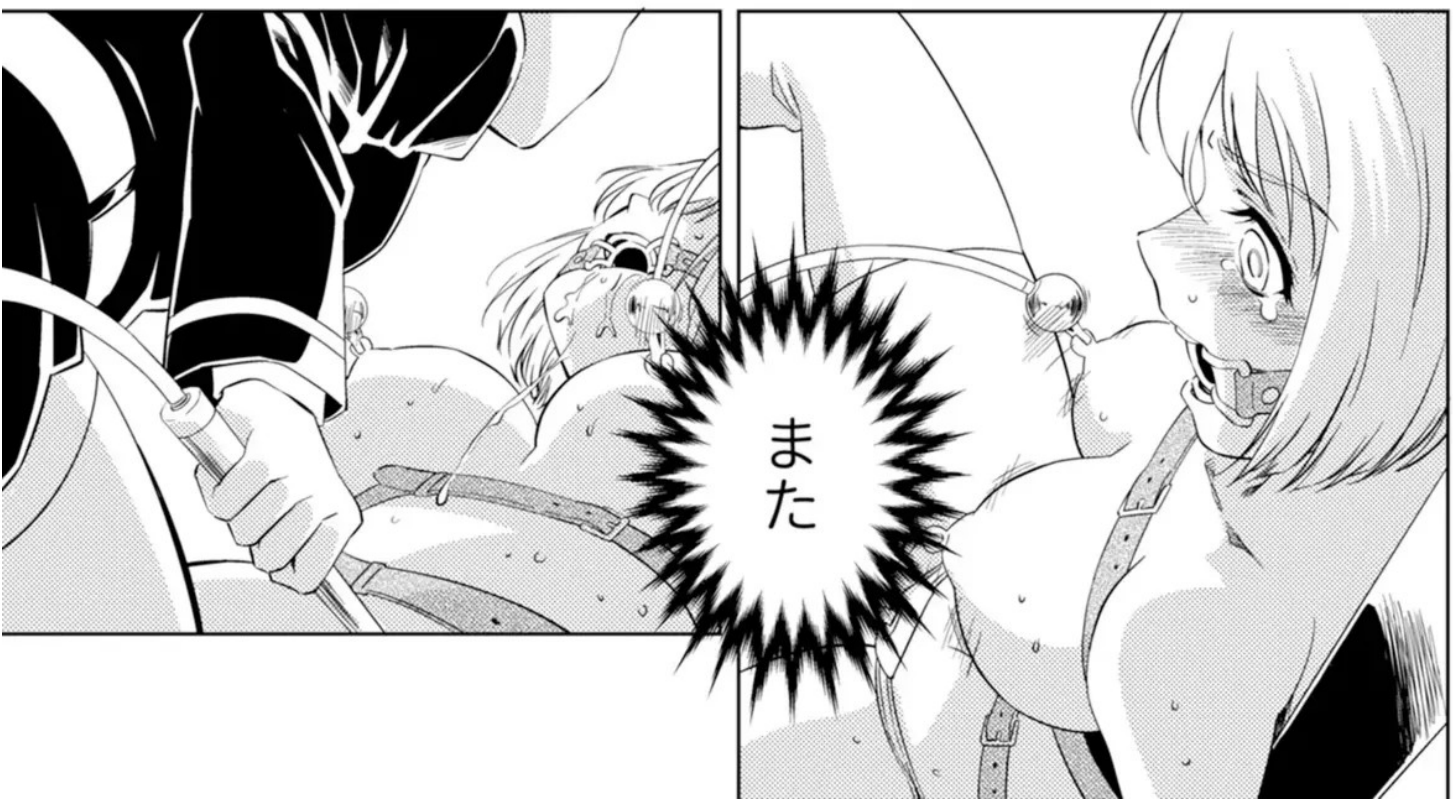
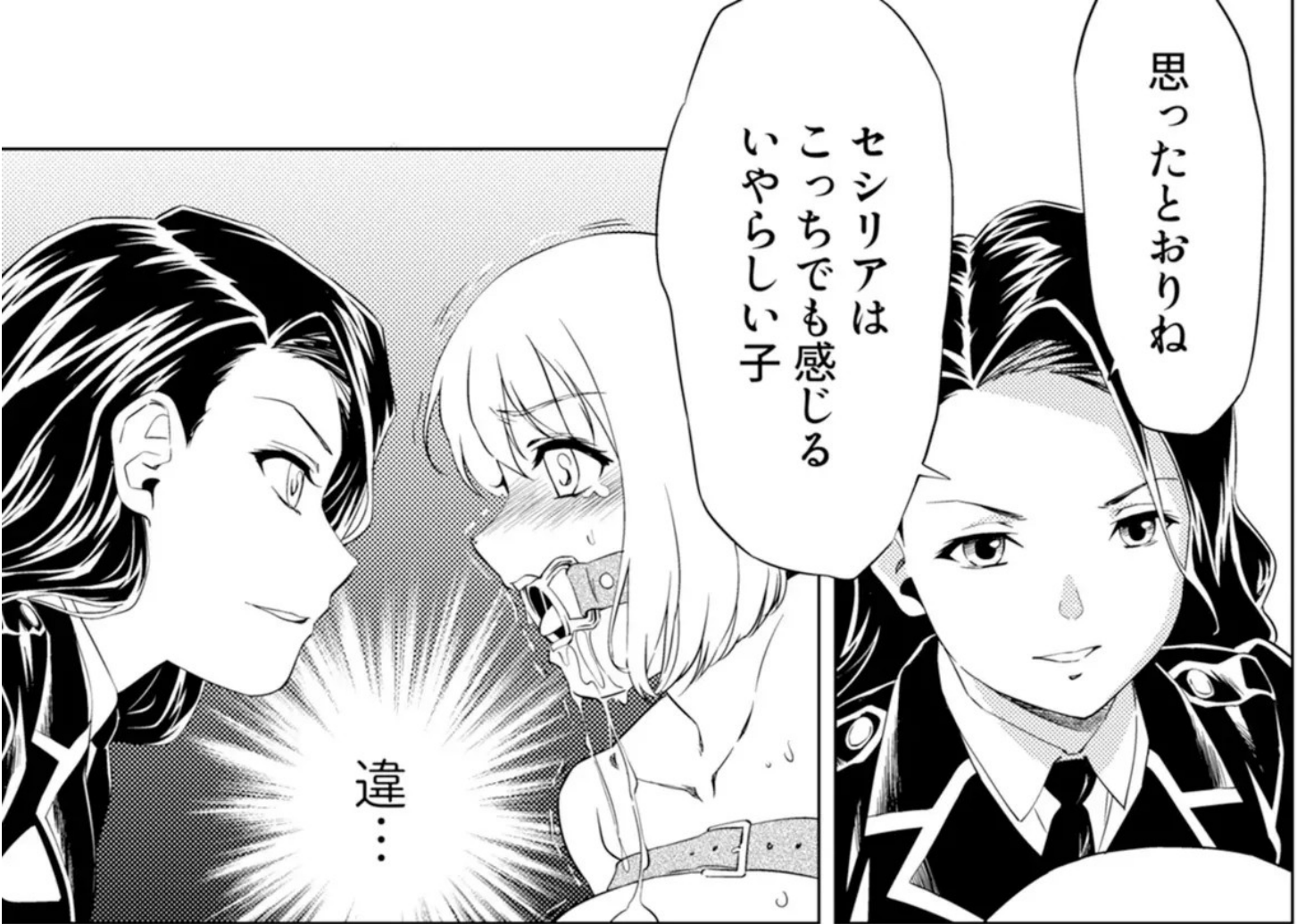


気持ちいい

.....

!!





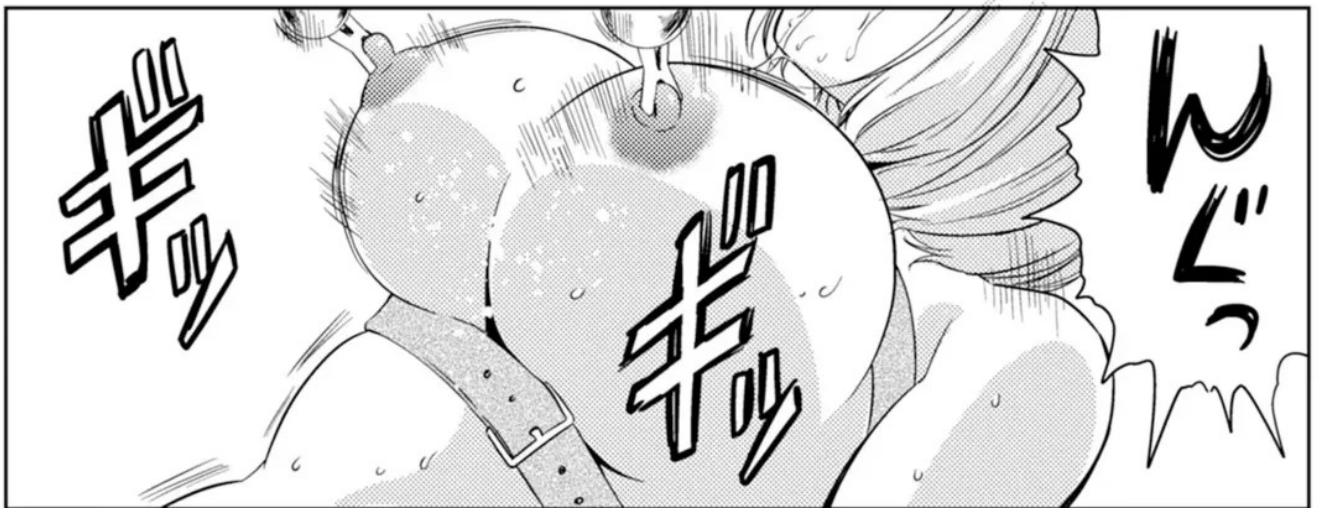
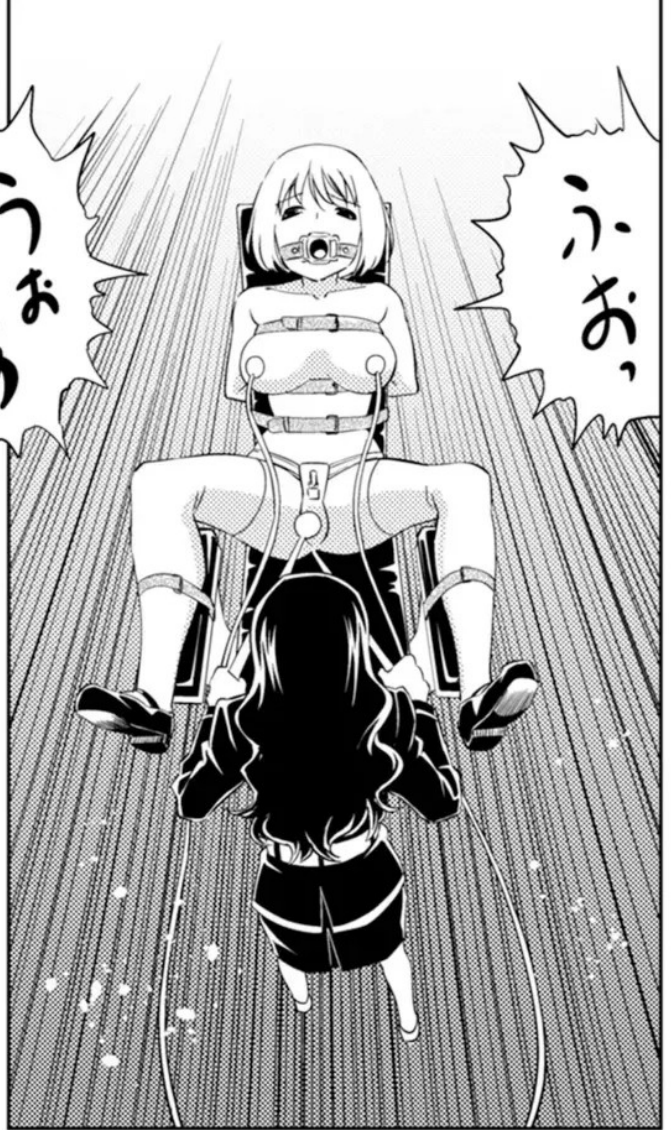
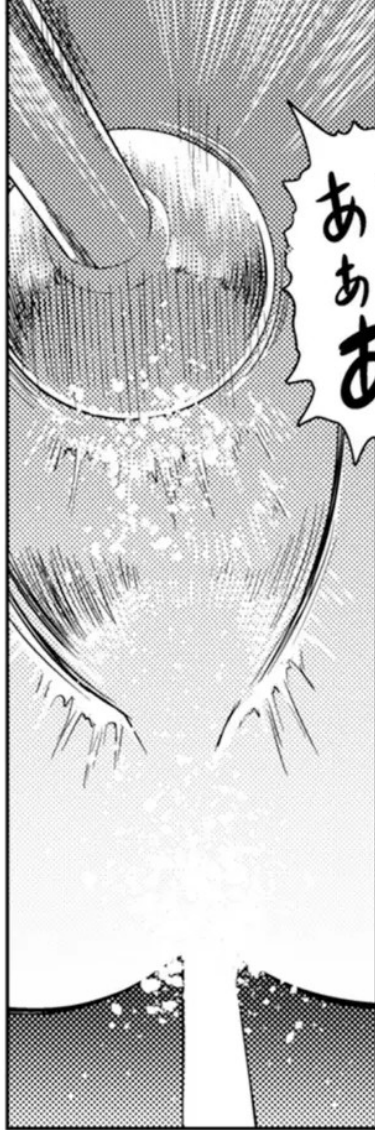


また
……



イカ
される!!







如何なる拒否も
許さない

それが
くちかせ
口枷の
意味よ



あん
ん

あええ
んかあ





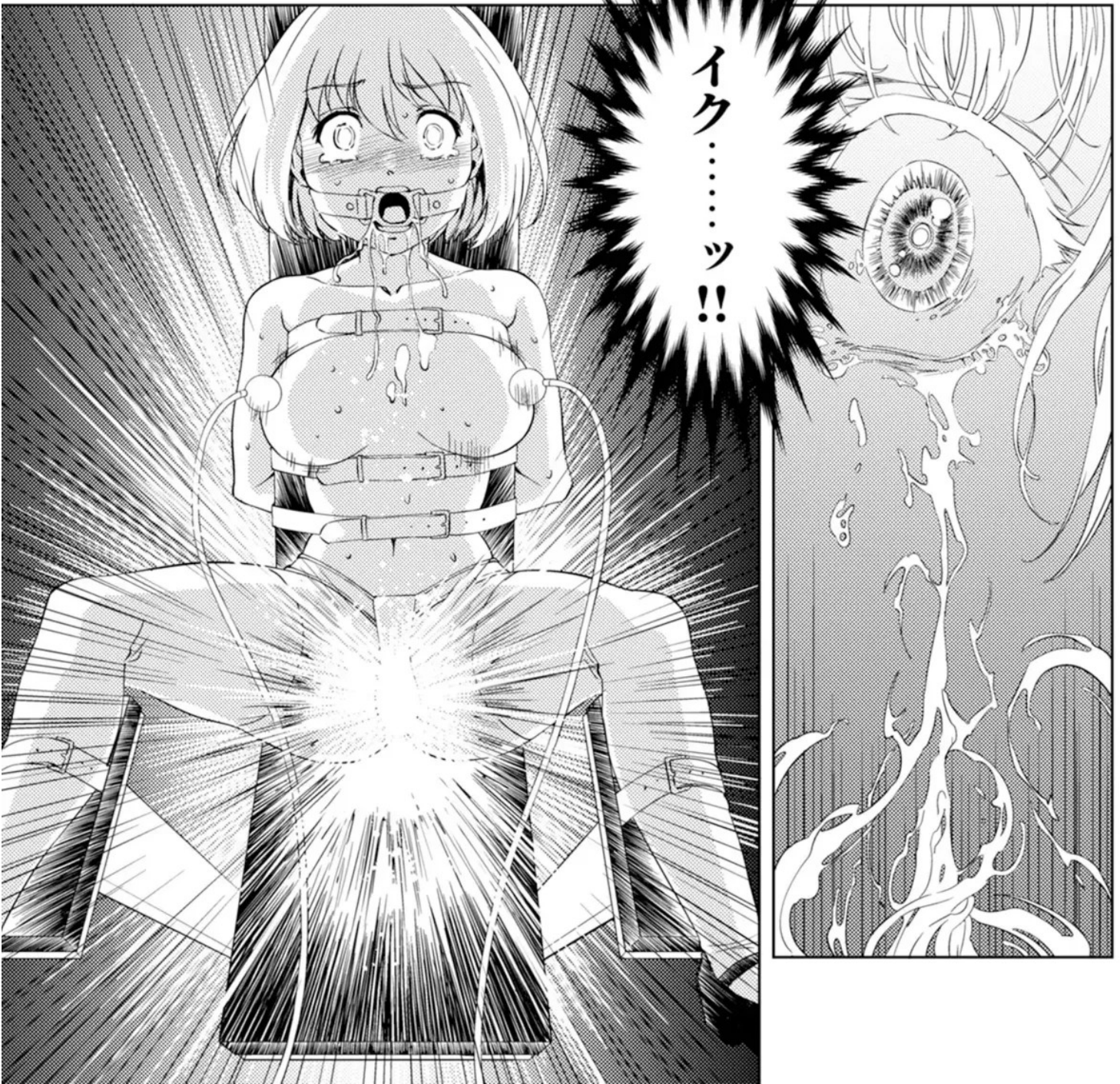
気持ち
いいツ!!

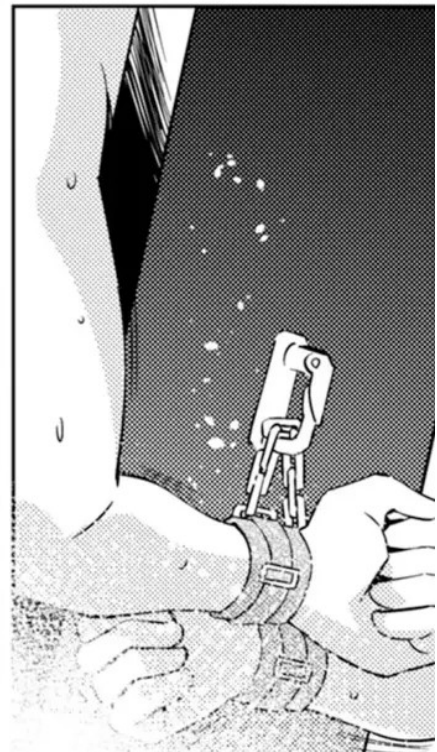
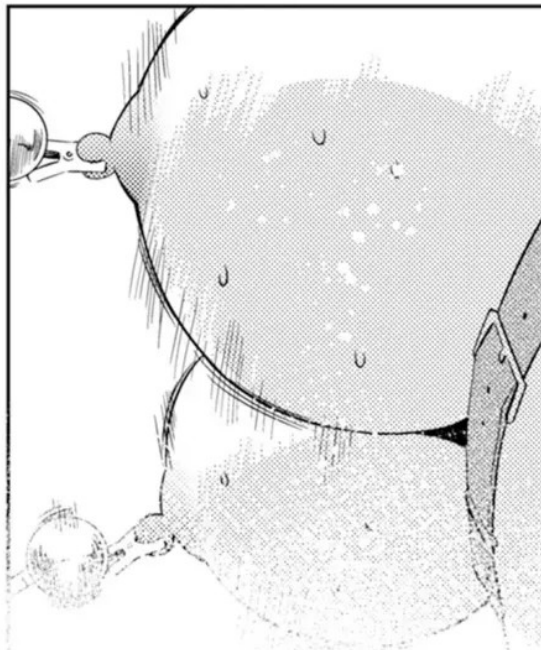


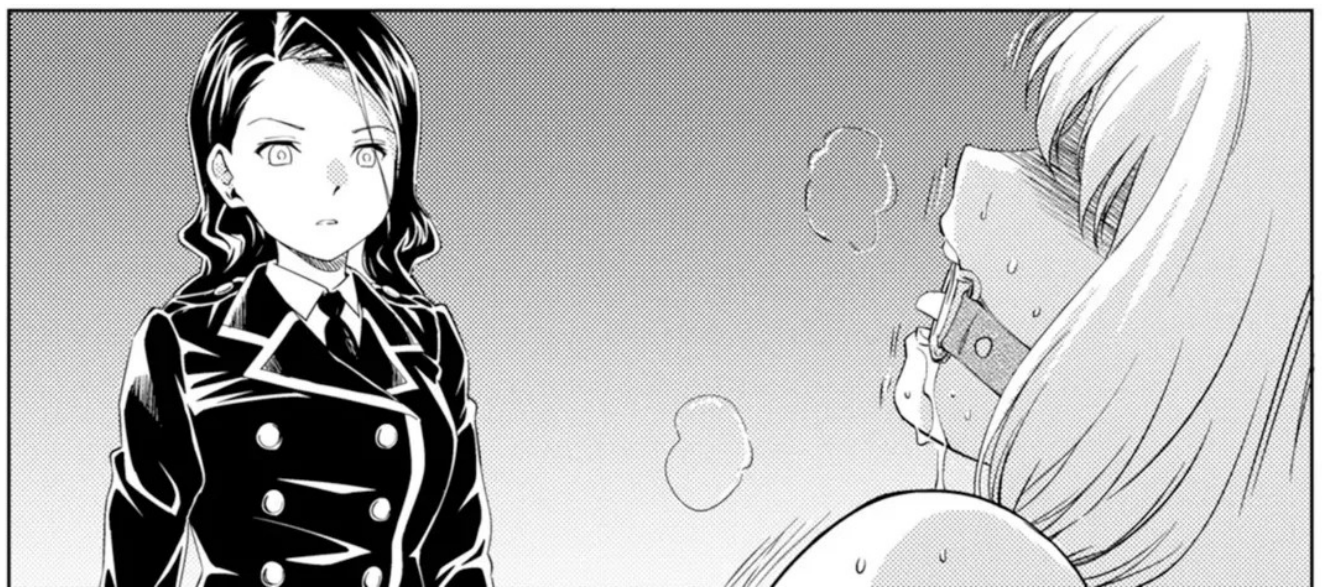
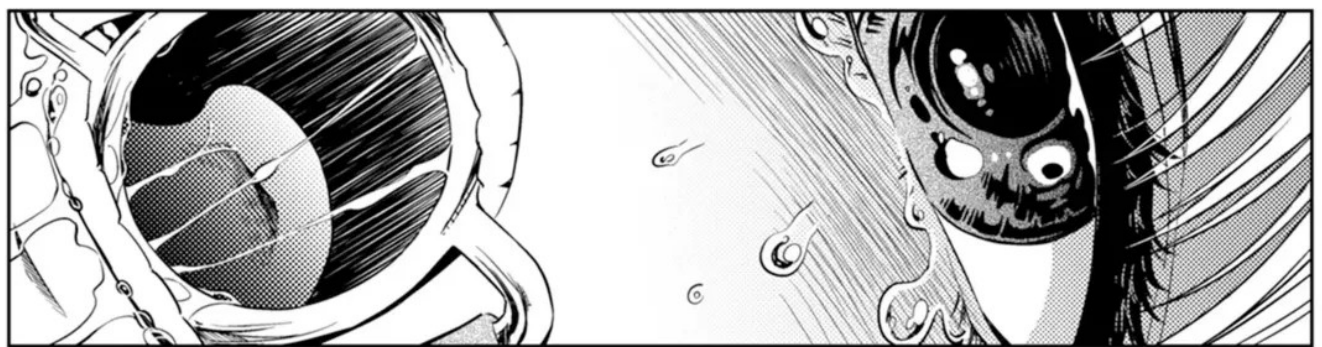
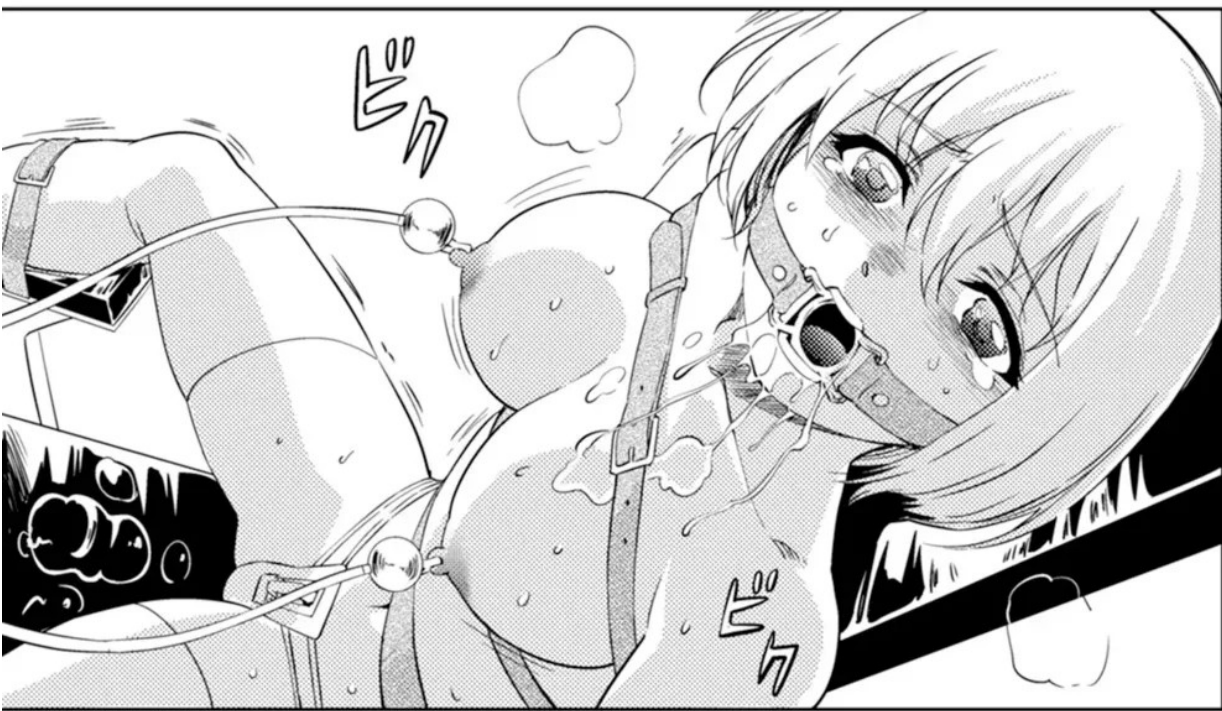
身体を
引き裂いてくる





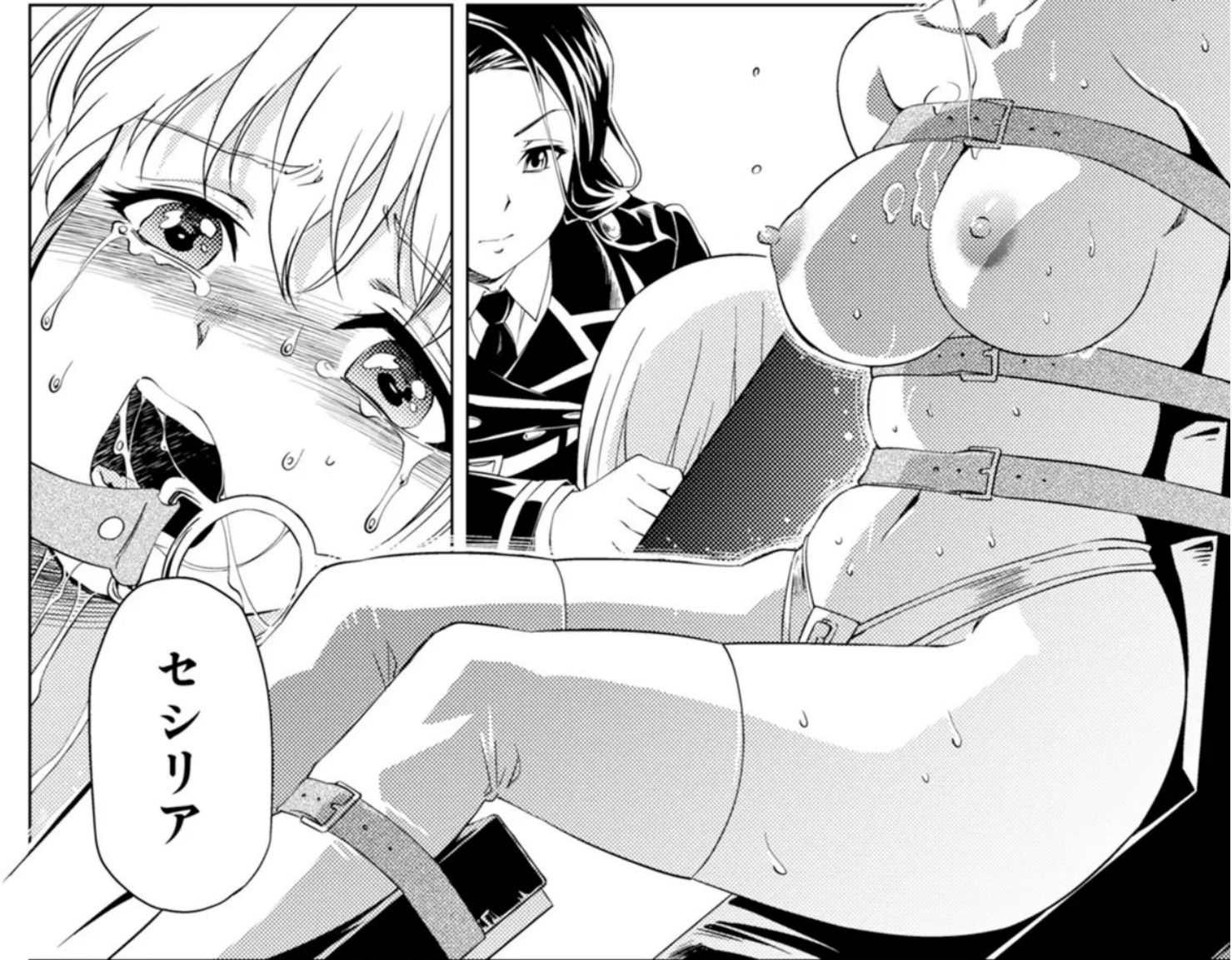








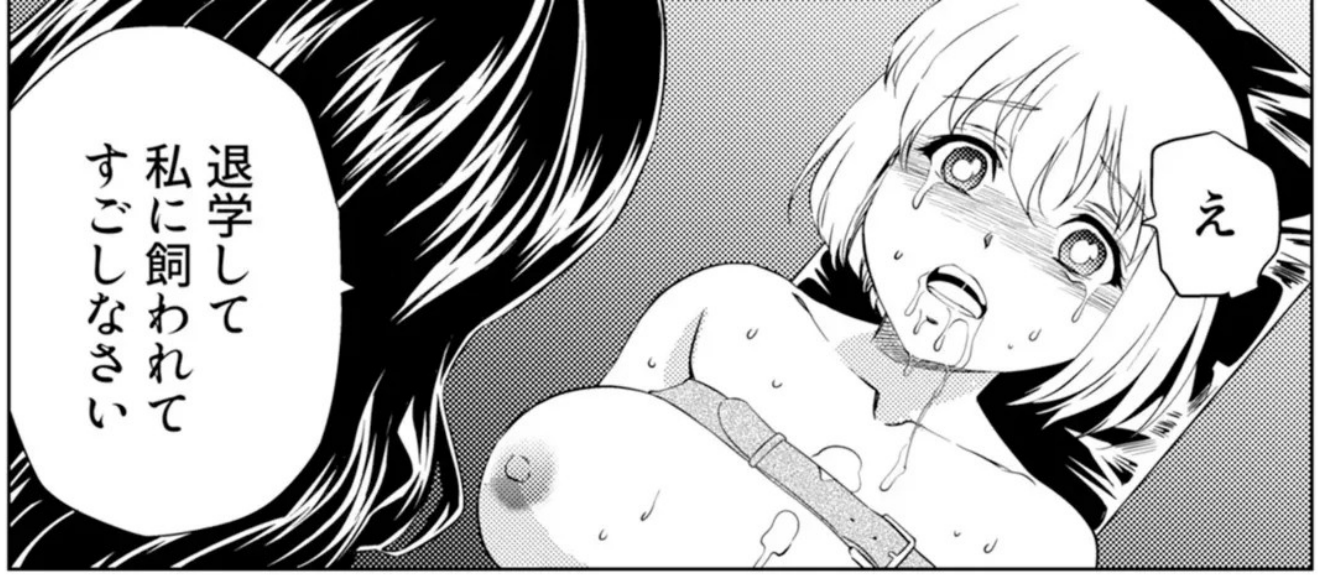
美しい...



セシリア

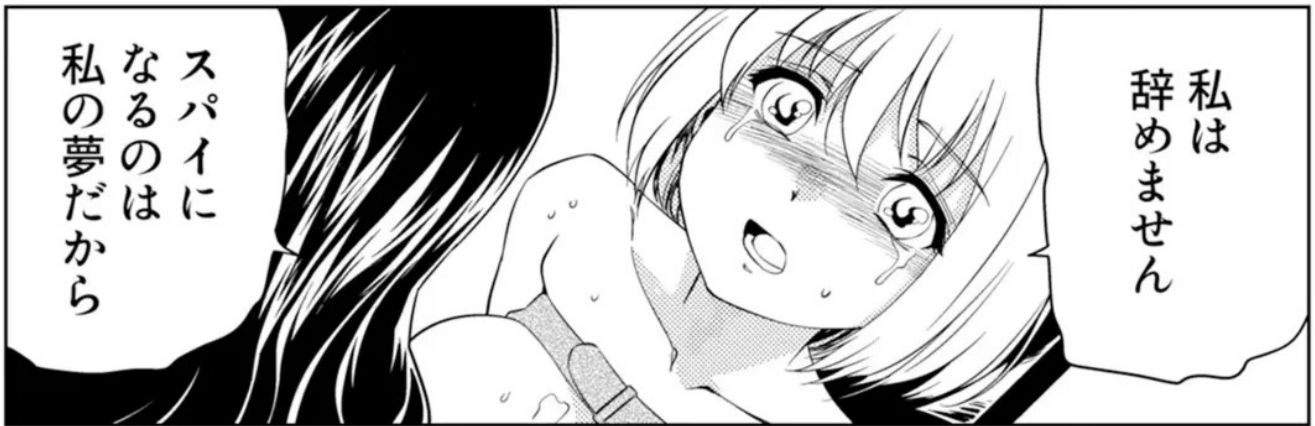


私のものに
なりなさい



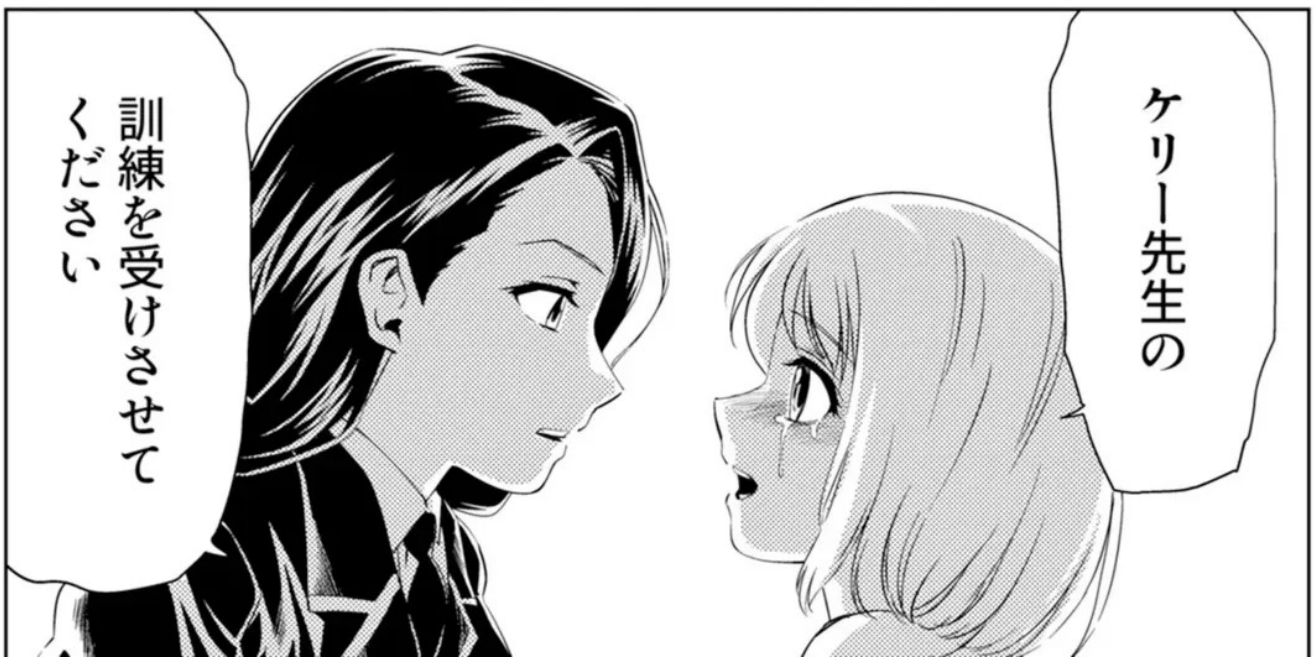


.....
ありがとうございます
ございます...



私は
辞めません

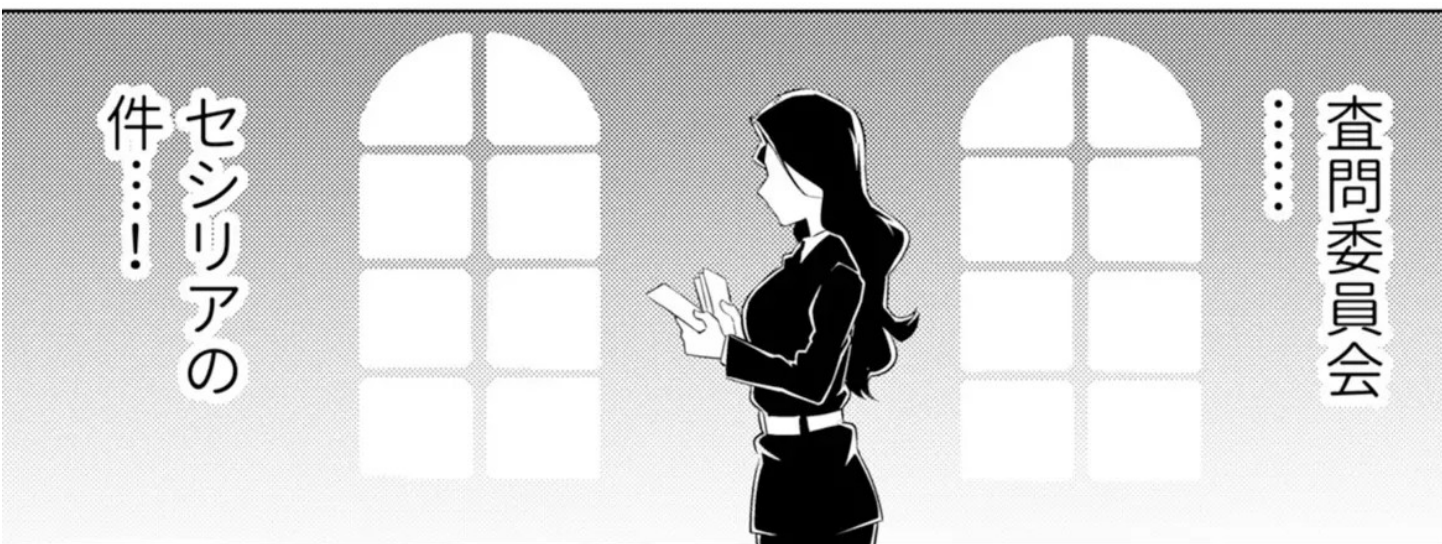
スパイに
なるのは
私の夢だから

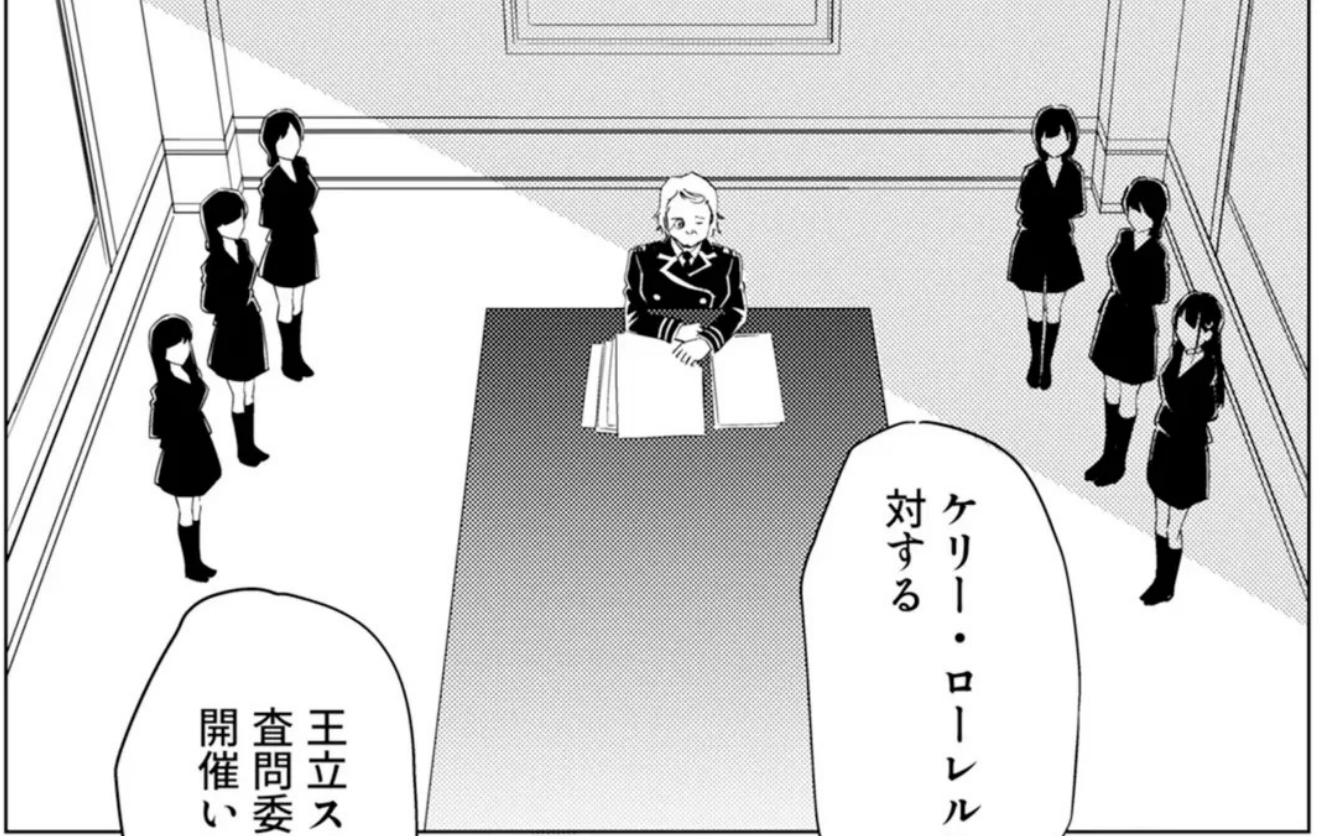


ケリー先生の

訓練を受けさせて
ください

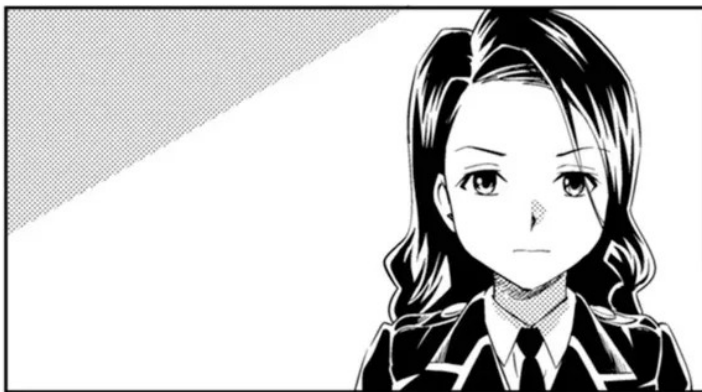
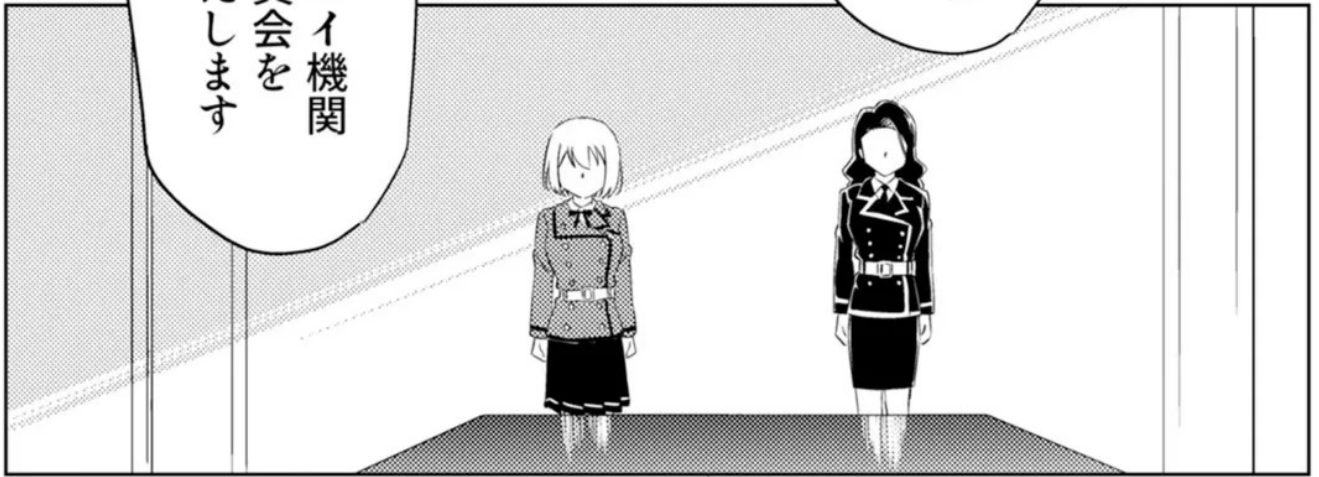
後日





ケリー・ローレルに
対する

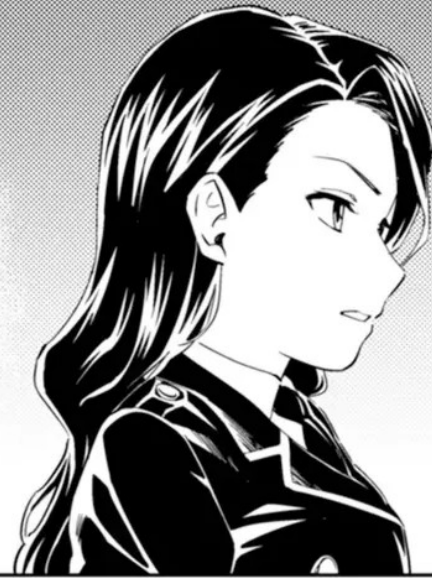
王立スパイ機関
査問委員会を
開催いたします



セシリア・フィリス
に対して

いきすぎた指導が
行なわれているという
通報がありました

通報……



用心してたのに

いっただい…
どうして

誰が

どうやって



私はもう…

おしまいだ



証人
セシリア・フィリス

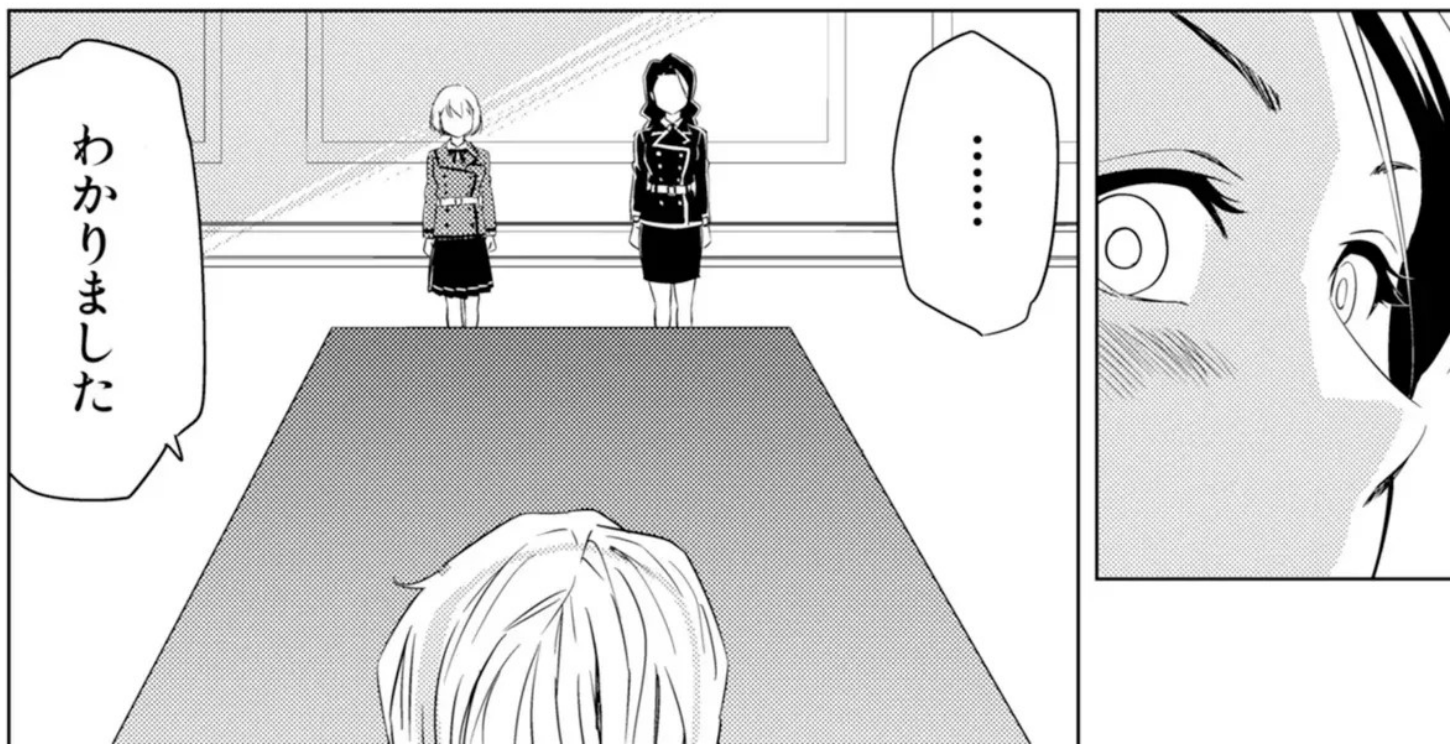
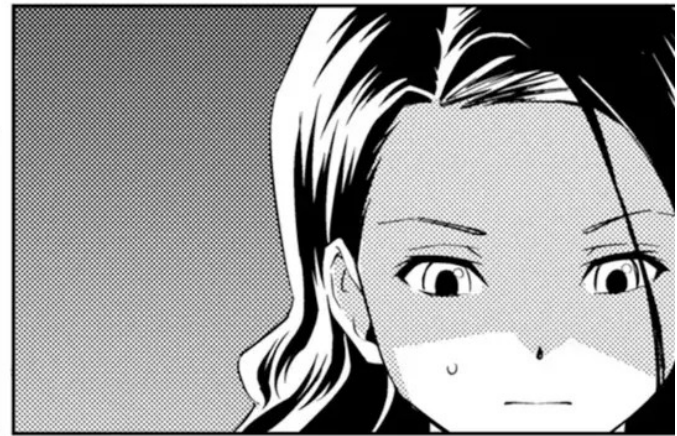
はい



教官
ケリー・ローレルの
指導に

いきすぎた点は
ありましたか？

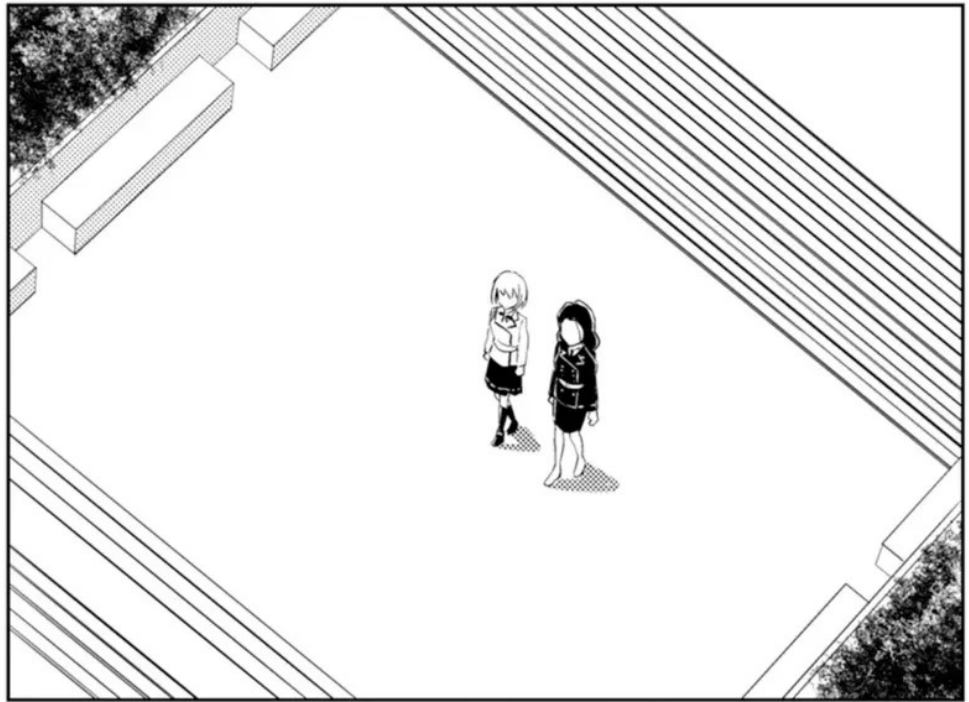




証言を
受け

ケリー・ローレルの
疑義は晴れたと
判断します

セシリアに
救われた…

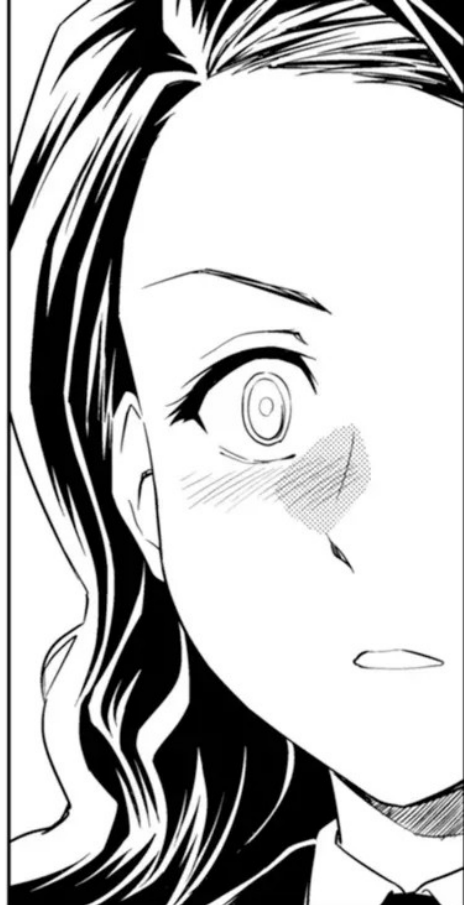


この子は
思った以上に

凄い子かも

先生っ

これからも…
お願いしますね



セシリアを
墮とすつもりが



墮とされたのは

オシリスコミックス

百合華のスパイ学校 入学したら快樂拷問に耐える訓練ばかり なんですが!?! 【第6話】

漫画 ^{まん}ピザ^{たなか}萬
原作 田中まさみ

2024年11月8日 発行
ver.001

©Masami Tanaka 2024 ©Pizaman 2024

発行者 山下直久
発行 株式会社KADOKAWA
<http://www.kadokawa.co.jp/>
編集企画 ボーンデジタル編集部

●お問い合わせ先

<https://www.kadokawa.co.jp/>（「お問い合わせ」へお進みください）

※内容によっては、お答えできない場合があります。

※サポートは日本国内のみとさせていただきます。

※Japanese text only

本電子書籍の全部または一部を無断で複製、転載、配信、送信すること、
あるいはウェブサイトへの転載等を禁止します。

また、本電子書籍の内容を無断で改変、改ざん等を行うことも禁止します。

本電子書籍購入時にご承諾いただいた規約により、有償・無償にかかわらず
本電子書籍を第三者に譲渡することはできません。

本電子書籍の内容は、底本発行時の取材・執筆内容にもとづきます。

本電子書籍を示すサムネイルなどのイメージ画像は、再ダウンロード時に
予告なく変更される場合があります。

また、ご覧になるリーディングシステムにより、表示の差が認められることがあります。

この物語はフィクションであり、実在の人物・団体とは関係がございません。



BOOK★WALKER